

学校通信『自分に自信と夢を』 第77号 文責 古澤

郷土に誇りを ～地域とともにある学校づくり～



先人の知恵と技に学ぶ

11月10日(火)に見学旅行に行ってきました。(中略)この日は天候にも恵まれ、絶好の見学旅行日和となり、子ども達の嬉しそうな笑顔が青空の下にはじけました。今回の見学旅行では、「加藤清正が築造した馬場楠井出の鼻ぐり」・「大津町に残る上井手・石橋」の学習をしました。これらは、白川から水を引き、多くの地域を潤したとして世界灌漑施設遺産に登録されています。事前学習から見学、事後のまとめ新聞づくりを通して多くのことを学び、郷土への誇りを持つことができたのではないかと考えています。

【4年学年通信「上を向いて歩こう」より】

図工「絵の具の使い方」

10月19日・20日に講師の坂本啓子先生に来ていただき、水彩画の指導をしていただきました。子どもたちは初めて絵の具を使いますが、絵の具を混ぜて色を作りながら、きれいな虹の絵を描きました。読書感想画でも今回の絵の具指導を活かし、仕上げていきます。

【2年学年通信「ずっとなかよし」より】



環境ボランティア

10月7日(水)に、運動場西側の樹木の伐採作業のボランティア活動がありました。この活動は大津町建設業組合が主体となり、電気・機械設備組合、造園組合の方々により毎年実施されています。当日は高所作業車を使って防球ネットに絡んでいた枝を伐採していただき、地域の教育力に感謝申し上げます。



マスクとエコバックに感謝

10月30日(金)に「株式会社イエイリ」様を通じて、熊本市の「旭測量設計株式会社」様から、マスクとマスク入れの付いたエコバックを児童及び教職員数寄贈いただきました。旭測量設計の吉田社長が社員用のマスクを作成しようと、イエイリの家入社長に相談される中で、家入社長は母校の大津小学校の子どもたちにも配布し、感染症拡大防止に役立ててもらいたいとの願いを込めて寄贈されました。



液体石鹼と石鹼ボトルに感謝

大津小PTAから感染症予防のために、液体石鹼と液体石鹼ボトルを購入いただきました。子どもたちの健康・安全への御支援に感謝申し上げます。石鹼ボトルは、2020年版のPTAオリジナルのパッケージシール付きです。最初に低学年の水道に置き、現在すべての学年に設置してあります。先週から、全国的に新型コロナウイルス感染者が、少しずつ増加してきています。大津小では、PTAからいただきました液体石鹼と石鹼ボトルで、手洗いとうがいをしっかりして、引き続き感染予防対策に努めていきます。



*大津小学校ホームページの学校生活(ブログ)でも、教育活動の様子等を発信しています。